



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 アトミクス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）宮里 勝之
問合せ先責任者（役職名）取締役執行役員管理統括部長（氏名）富士田 学（TEL）03（3969）0471
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	3,430	18.9	270	196.9	288	182.3	187	187.7
2026年3月期第1四半期	2,884	2.2	91	142.0	102	220.8	65	401.2

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 177百万円（156.7％） 2026年3月期第1四半期 69百万円（260.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	35.22	—
2026年3月期第1四半期	12.24	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	15,924	11,294	70.9
2026年3月期	16,365	11,231	68.6

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 11,294百万円 2026年3月期 11,231百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
第2四半期（累計）	6,000	1.0	330	25.8	340	22.3	220	41.31
通期	13,000	1.9	660	16.0	700	15.4	500	93.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	7,242,000株	2026年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,916,845株	2026年3月期	1,916,845株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	5,325,155株	2026年3月期1Q	5,321,755株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、米国の関税の引き上げ、ウクライナ情勢・中東地域での地政学的リスクの増大等の影響により、原材料等の高騰及び調達不安等による厳しい経営運営となりました。このような状況下のなか、当社グループにおいては、原材料の調達不安及び価格高騰に対応するためプロジェクトチームを立ち上げ、製品供給責任を果たすべく行動してきました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高34億30百万円（前年同期28億84百万円）、営業利益2億70百万円（同 91百万円）、経常利益2億88百万円（同 1億2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億87百万円（同 65百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

当第1四半期連結累計期間においては、製品の供給不安による欠品懸念のため取引先の先行購入の意識が強いなか、当社は供給責任を果たすため必要以上の販売は制限させていただきましたが、各製品とも全体的に売り上げが前年を上回る状態となりました。道路用塗料においては、官公庁の発注が順調だったことと買い込みの動きがあり機械製品以外は前年を上回りました。汎用・床用塗料においては、一部の製品については供給制限をしましたが、水性関連製品が伸長し前年を上回りました。家庭用塗料においては、ホームセンター分野での売り上げは低迷しましたが、インターネット販売が順調に推移したため前年を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は、前年同期と比べて5億95百万円増加し、33億3百万円（前年同期比22.0%増）となりました。

<施工事業>

床材工事及び子会社アトムテクノスでの受注及び進行している工事が減少したため前年を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の施工事業の売上高は、前年同期と比べて49百万円減少し、1億27百万円（前年同期比27.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4億41百万円減少し、159億24百万円となりました。これは主に、電子記録債権で3億67百万円、商品及び製品で1億82百万円増加したものの、現金及び預金で2億8百万円、受取手形、売掛金及び契約資産で6億54百万円、投資その他の資産のその他で97百万円減少したためです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて5億4百万円減少し、46億29百万円となりました。これは主に、電子記録債務で1億99百万円増加したものの、未払法人税等で4億76百万円、賞与引当金で1億51百万円減少したためです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて63百万円増加し、112億94百万円となりました。これは主に、配当金の支払で1億14百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益で1億87百万円増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想については、2026年8月6日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,236,836	4,028,289
受取手形、売掛金及び契約資産	2,726,231	2,072,149
電子記録債権	1,158,964	1,526,592
商品及び製品	1,208,793	1,391,659
仕掛品	215,350	199,760
原材料及び貯蔵品	686,278	772,979
その他	72,068	64,712
貸倒引当金	△3,802	△2,020
流動資産合計	10,300,721	10,054,123
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,368,447	1,345,401
土地	2,406,000	2,406,000
その他（純額）	722,031	689,857
有形固定資産合計	4,496,480	4,441,259
無形固定資産	418,016	381,197
投資その他の資産		
その他	1,173,923	1,075,997
貸倒引当金	△23,265	△28,488
投資その他の資産合計	1,150,657	1,047,509
固定資産合計	6,065,154	5,869,965
資産合計	16,365,875	15,924,089
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	873,492	880,296
電子記録債務	1,828,084	2,027,211
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	498,923	22,887
賞与引当金	308,400	157,176
その他	814,778	725,989
流動負債合計	4,523,679	4,013,561
固定負債		
役員退職慰労引当金	68,786	71,261
株式給付引当金	160,522	164,036
退職給付に係る負債	267,323	273,840
資産除去債務	45,266	45,350
その他	69,168	61,754
固定負債合計	611,068	616,244
負債合計	5,134,747	4,629,805

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	754,293	754,293
利益剰余金	10,124,290	10,197,329
自己株式	△1,007,706	△1,007,706
株主資本合計	10,910,876	10,983,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292,867	284,916
退職給付に係る調整累計額	27,384	25,451
その他の包括利益累計額合計	320,251	310,367
純資産合計	11,231,128	11,294,283
負債純資産合計	16,365,875	15,924,089

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高		
商品及び製品売上高	2,707,415	3,303,134
工事売上高	176,768	127,587
売上高合計	2,884,183	3,430,722
売上原価		
商品及び製品売上原価	1,898,924	2,208,937
工事売上原価	154,753	107,353
売上原価合計	2,053,677	2,316,290
売上総利益	830,506	1,114,431
販売費及び一般管理費	739,327	843,687
営業利益	91,178	270,744
営業外収益		
受取利息	176	2,356
受取配当金	7,400	10,046
為替差益	1,616	-
その他	2,002	5,987
営業外収益合計	11,197	18,390
営業外費用		
支払利息	236	634
為替差損	-	178
営業外費用合計	236	812
経常利益	102,139	288,321
特別利益		
固定資産売却益	504	-
特別利益合計	504	-
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	102,644	288,321
法人税、住民税及び事業税	11,500	17,365
法人税等調整額	25,956	83,396
法人税等合計	37,457	100,761
四半期純利益	65,187	187,560
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	65,187	187,560
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,554	△7,950
退職給付に係る調整額	△1,524	△1,932
その他の包括利益合計	4,029	△9,883
四半期包括利益	69,217	177,676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,217	177,676
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	
(税金費用の計算)	連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,707,415	176,768	2,884,183	2,884,183
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,595	—	9,595	9,595
計	2,717,010	176,768	2,893,778	2,893,778
セグメント利益	172,502	6,047	178,550	178,550

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	178,550
全社費用(注)	△87,371
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	91,178

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,303,134	127,587	3,430,722	3,430,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	960	—	960	960
計	3,304,095	127,587	3,431,682	3,431,682
セグメント利益	365,978	4,831	370,809	370,809

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	370,809
全社費用(注)	△100,065
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	270,744

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりです。

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	114,888	121,106